



残さず食べよう!
食品ロス削減!

年末年始は 燃やすごみ

ダイエット大作戦!

年末年始は大掃除などにより、家庭ごみの量が増えやすい傾向にあります。また、会食などの外食が増え、たくさんの料理を注文する機会も多くなります。**かつしかルール (生ごみの減量と雑紙の徹底した分別)** を実践して、ごみ減量に取り組みましょう。

【担当課】 リサイクル清掃課 ☎03-5654-8273



雑紙を分別!

食品ロスを減らして、ごみ減量!

食べ残しや賞味期限切れなどにより、食品ロス (まだ食べられるにもかかわらず廃棄される食品) が、国内では年間約522万トン出ていると推計されています (出典:農林水産省・環境省「令和2年度推計」)。食品ロスを減らすために、次のことに取り組みましょう。

①おいしく、残さず、食べきろう

家庭では

- ❗️買い物に行く前に家にある食材をチェックする
- ❗️使いきれ的分だけ買う
- ❗️作りすぎないようにする

外食時は

- ❗️食べきれる量の料理を注文する
- ❗️食べきれない方は小盛りや、小分けメニューのあるお店を選ぶ
- ❗️「おいしく食べきろうね」など声を掛け合う



▲葛飾区ごみ減量・3R推進キャラクター「リー (Ree) ちゃん」

②賞味期限と消費期限を正しく理解しよう

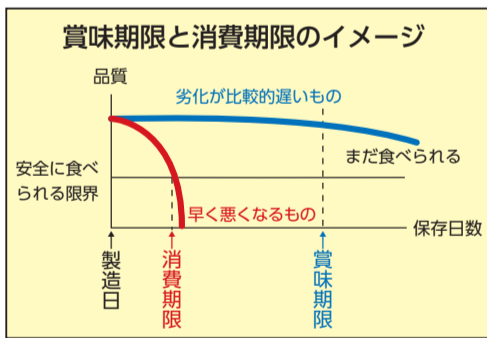
いつまで食べられるか確認して、食べ物を捨てないようにしましょう。

賞味期限とは

「おいしく食べられる期限」のことです。期限を過ぎても、色やにおいなどを確認して、異常がなければ食べることができます。

消費期限とは

「安全に食べられる期限」のことです。期限を過ぎた食品は食べないようにしましょう。

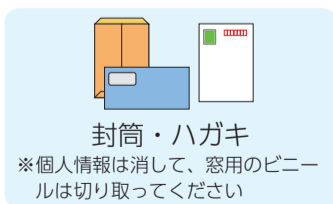


どちらも一度開封した食品は、期限に関係なく早めに食べるようにしましょう。

雑紙を分別して、資源にしよう!

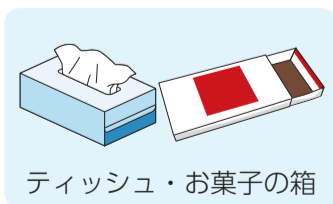
燃やすごみのうち、12.8%が再生利用可能な資源でした。雑紙 (資源となる紙類) を資源回収の日に出していただくと、ごみ減量につながります。

雑紙の例

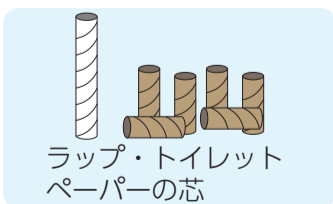


封筒・ハガキ

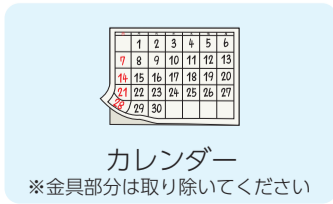
※個人情報は消して、窓用のビニールは切り取ってください



ティッシュ・お菓子の箱

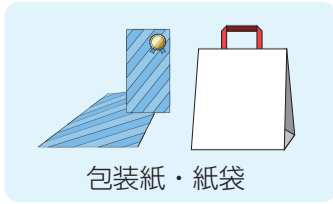


ラップ・トイレトペーパーの芯



カレンダー

※金具部分は取り除いてください



包装紙・紙袋



チラシ

燃やすごみとして 出されたごみの内訳

(令和元年度「集積所ごみの排出実態調査」)

燃やすごみ
79.7%

生ごみ
38.7%

生ごみ以外
41%

資源
(紙類)
12.8%

その他
(プラマーク
など)
7.5%

▶ 年末年始の資源・ごみ収集日程については、8面をご覧ください。